

笑顔広がる人とまち 幸せ実感都市 まつやま

～一人でも多くの人を笑顔に～

3期目
野志市政が
スタート

3つの基本姿勢

1. 「市民目線を大切に」「現地・現場を大切に」市民が主役のまちづくりを進めます
2. 「連携」「協働」でまちの力を引き出します
3. 「継承」「発展」をキーワードに挑戦し続ける行政を目指します



3期目への決意を語る野志市長

当日、野志市長は9時30分から市役所本館11階大会議室で就任式に臨み、集まった約450人の職員を前に、「私たちは市民の皆さんを笑顔にするために仕事をしています。7月豪雨の復旧には息の長い支援が必要。被災地の皆さんに寄り添い、一日も早い復旧を目指したい。現地・現場には、知恵、工夫、アイデアがある。引き続き、現地・現場を大切に、市民目線を大切にしていきます。そして、県と市の連携はもちろん、企業や地

域の皆さんとの連携も大事にしていきたい。これから松山は大事な時期を迎える。道後温泉本館の保存修理工事、松山駅や松山駅周辺の整備で、まちは、ますますよくなる。松山は坂の上の雲のまち。上り坂の向こうの目標に向かって、前向きにみんなで手を携えて進んでいきたい」と3期目への決意を述べました。

110回を数えたタウンミーティングに象徴される、「市民目線」「現地・現場」を大切にしたい市民が主役のまちづくりを基

11月18日に行われた松山市長選挙で、13万2871票を獲得し当選した野志市長は11月28日、第32代松山市長として初登壇しました。3期目の市長就任に当たり、「一人でも多くの人に笑顔が広がり、幸せを実感できるまちづくりをしていきたい」と抱負を語りました。

現地・現場を大切に

市民目線を大切に

保存してください。いつかまた お役に立ちます



就任式の様子

野志市長のプロフィール
野志克仁（のしかつひと）1967（昭和42）年7月31日生まれ。51歳。岡山大学卒業後、地元放送局にアナウンサーとして勤務。アナウンサー室マネージャー（部長格）などを歴任。平成22年11月第30代松山市長に就任、平成26年11月第31代松山市長に再任。

主な内容

- 特集 市政この1年6・7面
- 東京ヤクルトスワローズ 松山秋季キャンプ.....3面
- 年末年始の主な施設の閉庁・休館.....4面
- 市民ガイド...5・8～11面

発行：松山市役所
編集：総合政策部シティプロモーション推進課
毎月1日・15日発行
☎948-6705 FAX934-2578
http://www.city.matsuyama.ehime.jp/

市年賀交歓会

平成31年1月4日(金)総合コミュニティセンターで

新年を迎えるに当たり、年賀交歓会を開催します。来年は市制施行130周年の節目の年です。皆さんお誘い合わせの上、ぜひお越しください。

日時 平成31年1月4日(金)12時10分～14時
(開場は11時45分～、交歓は12時10分～、式典は13時～)

会場 総合コミュニティセンター（湊町七丁目）

内容 ■交歓（コミュニティプラザ）

お茶席、箏の演奏、「まつやま農林水産物ブランド」の試食、「130」でつむぐ松山 優秀作品の展示など

■式典（カメラホール）

主催者・協力団体のあいさつ、来賓祝辞など

【主催者】市、市議会

【協力団体】松山商工会議所、市社会福祉協議会、市農林業組合関係団体連絡協議会、市文化協会 ※どなたでも参加できます。会場の駐車場（有料）は限りがあるため、公共交通機関をご利用ください

☎秘書課948-6200・FAX932-1877、（議）総務課948-6646・FAX921-1110



昨年度の様子